

フレアカラー

無機水性シロキサン系コンクリート化粧保護材

施工要領書

サンキ化工株式会社

製品概要

フレアカラーは無機高分子ポリシロキサンを主成分とする高耐久コンクリート化粧保護材です。

分子架橋の結合力が高い為、紫外線劣化への抵抗が強く、新設、既設のコンクリートの上に塗装することでコンクリートの中性を低減しマットで艶のない漆喰調アースカラー（全 20 色）の意匠的な壁面を現出します。

特長

1. 優れた防カビ性、防汚性

フレアカラーの塗膜は、完全無機で表面に帯電性がなく大気中の塵を寄せ付けません。また遮水性があり、カビ菌類や汚れ等が付着しても降雨時に流れ落ちます。長期間に渡り美観を保持します。

特に開口部面台やパラペット下に着きやすい汚垂れ等も有機質塗料と比較して目立ちません。

2. 高耐久性

主成分のポリシロキサンの分子架橋エネルギーは紫外線エネルギーよりも高い為、紫外線劣化が進みません。

3. 高い密着性

ノンプライマーで広範な下地に直接塗ることが出来て十分な付着強度を保ちます。

4. 高い通気性

塗膜の透湿抵抗が低い為、大きな気温差による結露や湿度の高い環境下でもコンクリート表層部の湿気を滞留させず通気させます。従って、フクレや剥がれ等の下地側水分に起因する問題に対して有機質塗料（樹脂塗膜）と比較して優位です。

5. 速乾性

フレアカラーは速乾性です。1 回目塗布後、速やかに乾燥が始まります。2 回目塗布も 30 分～2 時間で作業に掛かれますので（※気温、湿度によりバラ

ツキあり) 作業効率が向上します。またローラーのラップムラが出にくい為、施工性にも優れます。

6. コンクリートの中酸化低減

優れた密着性、高耐久性、通気性等、塗膜が超期間に渡りコンクリートを保護しますので中酸化の進行を低減させます。

7. 環境に優しい 100%無機質塗料

フレアカラーは完全無機の水性塗料であり揮発成分がない環境に優しい塗料です。

8. 不燃性

フレアカラーは火であぶっても燃えません。

9. 意匠性

ベースの白を基調に淡いグレー、ベージュ等の色合いを豊富にし漆喰調デザインにしています。全 20 色のアースカラーバリエーションで、仕上がりにツヤはありませんので木、石、レンガ、タイル、本実等、他部材との取り合い、対称も綺麗です。

用途

新設コンクリートの化粧保護

既設コンクリートのリノベーション

既存塗料への再塗

施工基準

塗布可能な素地

新旧コンクリート、モルタル、既存塗料塗膜、スチール、スレート板、押出成形セメント板、プレキャストコンクリート 等

施工前の確認事項

- コンクリート面のジャンカ、目違い、ピンホール、ひび割れ等は事前に補修をしてください。
- 下地の凹凸なりに仕上がりますので綺麗な仕上がり感を求める場合、面単位で不陸調整補修を行ってください。
- 下地を酸洗いした場合、必ず中和処理を行ってください。弊社ではアルカリクリーナーをご用意しています。
- 汚れ、エフロ、レイタンス等は高圧洗浄等で除去してください。
- 既存の塗料塗膜をリノベーションする場合、浮き・ハガレ・ひび割れ等のある個所は除去し補修を行ってください。補修後の凹凸はなるべくないように不陸調整してください。
- ALC やブロック、ケイカル板等、吸込みが大きい下地は吸込み防止の為にメーカー指定プライマーやフィラー材 等の処理を行ってください。
- 内装のプラスターボード面に施工する場合、ペンキ下地同等の下地処理を行ってください。
- 施工前後における降雨予報に注意をはらってください。
- 4℃以下の状況では施工をしないでください。

推奨下地プライマー

フレアカラーは完全無機質塗料である為、有機質塗料（※特に樹脂量の多い膜厚の塗料）のような弾性力を塗膜に有していないため、下地側のひび割れには追従出来ません。

従いまして既設、新設のコンクリートのひび割れ低減の性能を有する弊社サンマテラーアクア（既設コンクリート用）及びサンマテラーアクアバンク（新設コンクリート用）を予め塗布しておくことをお勧め致します。

サンマテラーアクア、サンマテラーアクアバンクは、塗布後、速やかにコンクリートに含浸し、未水和状態のセメント成分と長期に渡り反応しながらひび割れ進行の要因となる毛細管空隙を C-S-H ゲルで充填していきます。

ひび割れから生じる漏水を止水する効果もあります。

また、フレアカラーの付着性を高めるプライマー効果もありますので積極的にご利用ください。

準備

フレアカラー主材（白色）16kgをハンドミキサーで攪拌します。施工時期の湿度や気温等によってネタの硬さが微妙に違いますので必要に応じて水を最大10%入れて混練してください。

次に粉体顔料 300g を混入し良く攪拌してください。

粉体顔料を全て入れて攪拌した状態の色がサンプル帳の見本色です。

混入する粉体顔料の量は自由ですが全部入れない場合は発色は薄くなります。その場合、使用する粉体顔料を秤で正確に量り同じ比率で主材に混入してください。

施工

プライマー

サンマテラーアクアをローラー、噴霧器等で塗布してください。

塗布回数 2回

平均塗布量 200cc/m²

注意：気温が4℃以下の状況では材料が凍結する恐れがありますので使用しないでください。

下塗り

サンマテラーアクア塗布後 30～60 分後（※半乾きの状態でまだ少し濡れ色が残っている状態）、フレアカラー1回目塗布（使用工具：中短毛ローラー）

均一にネタ配りしてください。（※バケツで良くローラーのネタ切れを行い一度に大量のネタが付かないようにしてください。また、ローラーは縦、横に転がしてラップムラが出ないようにしてください。）

平均塗布量 0.1～0.15kg/m²

上塗り

食指乾燥（20～30 分後）の状態、フレアカラー2回目塗布（使用工具：中短

毛ローラー)。

均一にネタ配りしてください。(※バケツで良くローラーのネタ切れを行い一度に大量のネタが付かないようにしてください。また、ローラーは縦、横に転がしてラップムラが出ないようにしてください。)

平均塗布量 0.1~0.15kg/m²

塗布量が小さい程、隠ぺい力は小さくなるためコンクリートの素地感が出ます。逆に隠ぺい力を上げて下地補修跡を完全に消す場合、またコンクリート素地感を消す場合は塗布量を大きくして 2~3 回塗布してください。

リコート材として使用する場合、リシンかき落とし、窯業系吹付 等の凹凸のある下地の場合、塗布量は大きくなります。

塗布量参考目安

通常のコングリート下地：70~80 m²/缶

凹凸のある既存塗装材の下地：35~40 m²/缶

雨に当たらないように 6 時間以上養生してください。

養生撤去

トップコートとしてサンマテラーフレアを塗布する場合、フレアカラー上塗後、完全乾燥後 (24 時間以上) に 1 回塗布してください。

平均塗布量 100cc/m²

【フレアカラー・コンクリート打放し化粧仕上げタイプ】

フレアカラーのコンクリート打放し化粧色タイプをご用意しています。

調合準備

標準調合はフレアカラー (コンクリート化粧色) 主材 8 kg に対し、清水を 6~8 L 混入し (倍希釈)、ハンドミキサー にて良く攪拌してください。試験的にコンクリートに塗布して、半透明になるように調整してください。色調整する場合は別途液体無機顔料 (白・黒・黄色) を少しずつ加えていき調色してくだ

さい。配合する水量を少なくすると隠ぺい性が上がります。下地の劣化、汚れが大きい場合は、水希釈を少なく（4～6L）し、下地の状況に合わせて水希釈してください。

施工

- ・短毛のウーローラーにて調合した材料を全面に均一に 1～2 回塗布します。
2 回目の塗布は追っかけで塗布していきます
標準塗布量：200～300CC/m² 約 53～80 m²/缶 ※下地の吸い込み状況により変わります。
- ・補修箇所等は、隠ぺいできない場合がありますので、その部位にもう 1 回塗布し隠ぺいしてください。部分塗りが可能です。
- ・ボカシを入れる場合は別途液体顔料（黒、白、黄）を調合してください。
例) 黒顔料にて、濃い目のグレー色（日塗工 N-77 程度）に調色した材料をローラーにて全面に塗布した後、1～2 時間程度乾燥させ、顔料無調合の規定色（倍希釈）をフェルト材に調合したネタを少し塗付けてスポンジ併用でネタの量を調整しながら叩き塗りし（平均 2 回）、濃淡の色合い調整をしていきます。海綿ローラー等で施工してもボカシの風合いが出ます。
- ・上記の逆の工程も可能です。1 度目に顔料無調合の規定色（倍希釈）を全面塗布してから、例) 黒顔料を調合した濃い目のグレー（N-77 程度、倍希釈）をフェルトはたき塗りもしくはローラー（海綿ローラー）塗りします。はたき塗り塗布量：30～40cc/m²
- ・部分的に塗布する場合は、既存のコンクリート色にあわせて調色します。発色は乾燥後でないと確認出来ません、またフェルト材によるはたき仕上げか海綿ローラーによる施工かでボカシの風合いも変わりますので事前にテスト塗りをして下さい。フレアカラーコンクリート化粧色タイプは、標準的な薄めのコンクリート色に調合されていますので、通常はそのまま使用可能です。
※フレアカラーコンクリート打放し化粧色タイプは遮塩性、遮水性を高める為に、主成分はシランシロキサンを使用しています。



打放し風パターン付け工具

荷姿

※サンマテラーアクア、サンマテラーアクアバンク（プライマー）及びサンマテラーフレア（トップコート）、コンクリート化粧用無機顔料はオプション品です。

サンマテラーアクア 18L 缶 4L 缶

サンマテラーアクアバンク 18L 缶

サンマテラーフレア 25L 缶 4L 缶

フレアカラー 16L 缶 添付顔料 300g

フレアカラーコンクリート打放し化粧色タイプ 8L 缶

フレアカラーコンクリート打放し化粧タイプ用無機顔料 各 500g(黒・黄・白)

注意事項

- ・古い硬いネタと封を切った新しいネタを一緒に混ぜて使用しないでください。
- ・ネタへの水希釈量を途中から大きく変えると発色ムラとなる場合がありますので注意してください。
- ・バケツで良くローラーのネタ均しをしてください。

保管

使用後はネタが乾燥しないように蓋をしっかりと閉めてラップし温度変化の少ない日陰で保管してください。

また水が凍結するような気温の場所では保管しないでください。

使用工具や缶、バケツに付着したネタを洗う場合、洗った汚水を河川や下水道に直接流さないでください。

皮膚等に着いた場合、石鹼等で良く洗い流してください。

【フレアカラー床用タイプ】

概要

フレアカラー床用タイプは、高耐久シランシロキサンと特殊超微粒子セメントを主成分としたコンクリート床用無機質塗装材です。耐久性・透湿性・施工性に優れ、劣化し変色したコンクリート床面を美しくリフレッシュします。ベランダ、外階段、通路、屋上などにご使用ください。

特長

- 1、水性無機質塗料ですので、臭気が無く安全です。
- 2、速乾性です。1～2時間で乾燥します（20℃）。
- 3、サンマテラーアクア（コンクリート改質・強化剤）とフレアカラーフロアタイプを併用することで、より強固にコンクリートを保護できます。
- 4、シロキサン成分で形成されている為、浸透性に優れ、コンクリートを長期間保護できます。
- 5、色はライトグレーになっていますが、別売りで白・黒・黄色の顔料（500g）にて調色できます。施工可能な素地 コンクリート・モルタル・レンガ等
- 6、軽歩行用です。

施工前確認事項

- 1、下地の汚れ、カビ、レイトランスは高圧洗浄等にて除去してください。酸洗いをした場合は必ずアルカリ中和処理をしてください。アルカリ中和処理は弊社にて、アルカリクリーナーをご用意しております。
- 2、雨天時の施工は避けてください。施工可能な気温は5度以上です。
- 3、ひび割れ・ジャンカ・爆裂などは事前に補修してください。

施工用具

ローラー（短毛ウーローラー）・刷毛・バケツ・ハンドミキサー・計り等

施工

- 1、養生 ガラス、金属、タイルその他一般的な養生をしてください。

2、下地処理 ・カビ、藻、レイタンス等は高圧洗浄してください。

下地コンクリート全面にサンマテラーアクア（改質・強化剤）を塗布してください。サンマテラーアクアは追っかけ2回塗布（200 c c / m²）してください。・ひび割れは、超微粒子セメント（別紙仕様書参照）にて補修してください。

3、 調合

フレアカラー床用タイプ主材8kg に対し、超微粒子セメント 400g と清水 4L（下地の劣化状況により水量を調整します。）の割合にて配合し、ハンドミキサーにて良く攪拌します。添付の液体無機黒顔料 200 c c を全て混入しますと、日塗工N72 程度の色合いに仕上がりますので、薄くする場合などは配合を調整してください。オプションで液体顔料（黒、白、黄）各 500cc 用意しておりますのでグレーベースの色調整が出来ます。

4、 本施工（塗布）

中毛のウーローラーにて調合した材料を全面に均一に、おっかけにて2～3回塗布して仕上げます。 ・フレアカラー床用タイプは、極力下地に浸透させて定着させる材料ですので、調合した材料が固い場合は、水量を増やして調合してください。 塗布量：200～300 g / m² 約 50 m²/セット